

ざいたくんざいたちゃん

春号

令和2年4月



～トピックス～

シリーズ連携 Vol.8・グループホームかわもと「あいあいの家」とは



9月 田舎で学ぶ専門職連携医療教育プログラム
(松江市立病院医師)



10月 田舎で学ぶ専門職連携医療教育プログラム
(松江赤十字病院医師)



12月 プレミアムこころ表彰式 (島根県庁)



12月 三原の郷未来塾講演会 (心肺蘇生法)



2月 田舎で学ぶ専門職連携医療教育プログラム
(東邦大学医学部附属病院医師・東邦大学医学部学生)



2月 田舎で学ぶ専門職連携医療教育プログラム
(広島文教大学人間科学部人間栄養学科学生)



3月 令和元年第3回メディカルスタッフキャリアアップ研修会



3月 田舎で学ぶ専門職連携医療教育プログラム
(東邦大学医学部附属病院医師)



第8回目となるシリーズ「連携」は、ウエルファ株式会社 特定施設入所者生活介護 老人ホーム「ふる郷」の統括 橋本 真治 様にお話を伺いました。

－老人ホームふる郷の理念、歴史、開設当初から現在までの変化をお聞かせください。

開設は平成13年4月22日です。高齢者の福祉を重点的に行うということで、中山間地域での高齢者福祉を行う目的で開設しました。

医療機関や医療機関併設の建物ではないので、家庭的な雰囲気と、病院でもなく家でもない中間施設というコンセプトはありますが、実際にこの「ふる郷」自体は家庭と考えています。病状や家庭環境のため、特に中山間地域では元々の自宅で生活するのは困難な方が多くなっているの、家庭として成立させることが重要だと思いました。

当施設は責任、忠恕、信頼、慈愛の4つを理念として掲げています。これはトップダウンではなく全従業員からのアンケート・公募で、自分たちがどういった施設にしたいかということで募り、それをまとめたものです。

この地域の特徴は、戦中戦後頑張ってきた方々が地域を守り、県を守り、国を守ってきたということです。今こういう生活ができてるのは戦中戦後、頑張ってきた方々に対して敬う心が大切だと思っています。



－邑南町や邑智郡地域の現状をお聞かせください。

この地域も過疎化が進んできているので、若い力が不足しています。今後、福祉で生きていく、福祉を福祉で支えるということがこの地域に求められるのではないかと考えています。高齢となって施設に入る、その施設で子供、孫が働いているというような循環を作りたいと考えています。また、利用者の安全安楽は当然ですが、職員の安全安楽を考えることで、地元で安定して働

きたいという若い方にアピールできるのではないかと考えています。これは重要な課題と認識しています。

－中山間地域での多職種・他施設連携についてどのようにお考えですか

それぞれの施設がそれぞれの特徴を出していくことが重要と考えています。他の施設や医療機関のニーズがどこにあるのかというのを連携の中で確認し、ニーズに合った色に変化することもひとつの手段と考えています。

また町全体がひとつの医療福祉機関であるという考えが必要だと思っています。各専門職が得意分野を引き出し、連携して連絡を取り合いながら住民のみなさんを支える、こういったことは都会ではできないと思います。当施設は比較的ユニットが見やすく小規模なので、例えば精神症状や認知症状の

ある方は受け入れやすいですが、リハビリは弱い部分があります。それを全て当施設でそろえるのではなく、得意な分野をみんなが共有できるような連携が良い連携であると考えます。

－今後の事業展開や展望をお聞かせください。

人材確保は難しいということを念頭に置いておかないといけないと考えています。ですので、介護をしながら介護用品の開発をする「相互介護」といったことを考えています。

より安全で安心できる介護用品等の活用と介護を受けなくても生活できるような環境循環、生活循環の構築に何らかの形で関わらせていただければというのが今後の展望です。

－人材確保について、何か打つ手はありますか。

近隣から募集するという固定観念を覆さないといけないと感じています。例えば関東地方のような都会からの単身者に田舎で過ごしてみませんか？といった取り組みを町と協働でできないかと考えています。

中山間地域では、「器具もない」「医師もない」といった状況で、個々の判断でいち早く医療機関に紹介できるといったスキル・判断力が求められます。そういった状況で自分に何が出来るか？と関心がある方は多いのではないかと思います。自分の力を試してみませんか？と、都会の方に中山間地域に興味を持ってもらうといったコマース手段も選択肢のひとつだと思います。

邑南町は広島空港まで1時間半、東京までは3時間です。都会からの距離感は以前ほどないのでないでしょうか。

求人に関しては、医療福祉関係はよりよい、ポジティブなアピールをすべきだと思います。私たちが最善の看介護を行い、その姿勢を学生や自分の子供たちに見てもらうことがアピールにつながると思います。

私たちがすべきは最善の看介護であって、それは未来に繋がるということを信じて日々努力しているところです。



認知症対応型共同生活介護 グループホームかわもと「あいあいの家」

① あいあいの家の「あいあい」は

「【諷諷】和らいで穏やかなさま。」を意味します。そして、人とのあい、地域とのあい、ケアとのあいを大切にしています。

② グループホームとは

介護保険で利用できます。訪問系・通所系サービスでもなく、施設系サービスでもない地域密着型サービスです。

③ 共同生活の良いところ

入居される方が自分でできる家事や特技を行っていただき、お互いに助け合いながら生活できます。スタッフも家族のように寄り添いお手伝いします。

④ グループホームではどんなことをするの？

〈 普段の生活 〉

体操・レクリエーション・ぬり絵・生け花などをして過ごします。

〈 行事 〉

ひな祭りなど季節の行事・遠足・地域行事への参加・神楽見学
産業祭・文化展への外出・ボランティア受け入れなどを行います。

⑤ 穏やかな日常を送ることができる5つのポイント

- ・ 家のように小さな共同体
- ・ 主体性を重んじる
- ・ できることを称える
- ・ 生活を支える
- ・ ありのままを支える

※ お薬だけに頼らず生活していることも重要なポイントです！

現在、誰もが認知症になってもおかしくない超高齢者社会となっています。認知症の方もそうでない方も共生できるお手伝いをするのがグループホームかわもと「あいあいの家」です。

*** お問い合わせ ***
グループホームかわもと
「あいあいの家」
電話 0855-72-2950
(勝田・平田)



① 当法人の第一印象は？ ② 実際に働いてみてどうですか？ ③ 今後の目標、抱負

① 医師・看護師など多職種での距離が近く、コミュニケーションの取りやすい環境で、また、誰もが笑顔で働いています。多職種が連携しながら入院患者さんの療養生活を支えることができていると思いました。

② 入職してみて、今までの病院とは違い介護士さんが患者さんの身の回りの援助をしています。そのため、患者さんとのコミュニケーションを取る時間も増え、点滴などの医療行為にも専念することができ、記録をする時間も取りやすくなりました。

③ まだ看護師としての経験年数も浅く、入職してからも日が浅いためわからないところもありますが、誰に聞いてもきちんと教えてくださるため日々支えられながら働いています。今後は1日でも早く仕事を覚えて戦力になれるように頑張りたいと思います。



加藤病院
地域包括ケア病棟課
森下 恵
(12月入職)



加藤病院
地域包括ケア病棟課
室下 亮太
(1月入職)

① 正直、想像がつかみませんでした。全く知らない土地での病院で「大丈夫かな、やっていけるかな。」という不安もありました。地域にある病院として、たくさんの役割があるのだろうなとは思っていました。

② 先輩方がすごく優しいなと感じました。ひとつひとつ丁寧に教えてくださり「ゆっくりでいいからね。」とってくださいました。また患者さんも優しく、入職する前の不安はなくなりました。

③ まだまだ経験不足な面が多いので、しっかり勉強させていただいて、患者さんひとりひとりに合った看護ができるように頑張りたいです。また、人の気持ちや痛みを共有できるようになりたいです。

① 医師や患者さんとの距離が近く、親しみやすくアットホームな印象を受けました。また、訪問診療や巡回診療など地域に沿った取り組みにより、誰もが安心して受診したり相談したり出来る環境を作っておられると感じました。

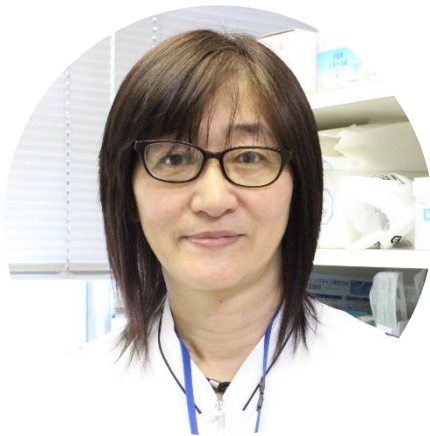
② 仕事をしていると、日々ささいなことでも迷ったり対応に困ったりすることがあります……。そんな時は誰かがすぐフォローしてくれ、助けてくれます。忙しいにも関わらず、快く教えてくださる方ばかりで、とても信頼しています。

③ 今はまだわからない事も多く、教えていただく事ばかりですが、ひとつひとつをしっかりと覚えて、自分にできることを増やし、少しでも役に立つ人材になれるよう努めていきたいです。



加藤病院
医事管理課
遠藤 奈央美
(1月入職)

仁寿会の福利厚生を利用して



私は現在、夫と私の両親の4人で生活しています。父86歳、母84歳と高齢で、体は元気でも認知機能は低下傾向にあり、介助がなければ病院受診もできない状況です。当法人では介護休暇の支援があり、現在計6日の休暇を取得することができます。病院受診やちょっとした体調不良時の様子観察等、時間単位で休めるため大変助かっています。また今後、入院や自宅での介護生活を予測した時、長期の介護支援休暇の制度もあるので不安も軽減し、安心して働くことができるのでとても感謝しています。

加藤病院 療養棟課 野田由賀里

私は居宅介護支援事業所でケアマネージャーとして勤めています。今年4歳になる娘がいます。仁寿会は福利厚生の一環で、時間短縮勤務や育児支援休暇の取得が認められています。私が入社した時、娘は2歳でしたが3歳になるまで給与は変わらないまま時間短縮で勤めさせていただきました。

子どもは保育園に通っていますが、有難いのが育児支援休暇を取得できることです。子どもが高熱のため1週間入院することがありましたが、育児支援休暇を利用できたことで欠勤にならずに休むことができました。近所に義父母が住んでおり子育ての面で助けてもらっていますが、子どもが病気の時は、やはり自身で見てあげたいという気持ちがあります。育児のための休暇を取得できることで、子どもとの時間も大事にすることができます。仕事を休んでしまうことで仲間には迷惑をかけてしまいますが、子育て中の職員をサポートする体制はしっかり整った職場だと感じています。



ケアプランステーションかわもと 堂面あゆみ

春のおすすめレシピ♪

アスパラとさば缶のポン酢和え（4人分）

今回は、春から初夏にかけて旬のアスパラガスを使用したレシピを考えてみました♪ 簡単な1品ですのでぜひお試しください♪

< 材料 >

- | | | | |
|------------------|------|--------|--------|
| ・アスパラガス | 4本 | ・かつお節 | 適量 |
| ・新玉ねぎ
(紫玉ねぎ可) | 1/2玉 | ★ さば缶汁 | 大さじ1 |
| ・ミニトマト | 4個 | ★ ポン酢 | 大さじ2 |
| ・さば水煮缶 | 100g | ★ ごま油 | 大さじ1/2 |



< 作り方 >

- ① アスパラガスは硬い根本を少し切り落とし、斜め切りにする。ラップに包み、1分半程（500W）電子レンジにかける。
- ② 新玉ねぎは薄くスライスして水中でもみ洗いをし、水気をよく切っておく。
- ③ ミニトマトはへたを取り4等分に切る。さばは、ほぐしておく。
- ④ ★を混ぜ合わせておき、①～③と和えて器に盛り、かつお節をのせる。



< メモ >

アスパラガスには、名前の由来ともなったアスパラギン酸が多く含まれており、新陳代謝を活発にし、疲労を和らげる効果があるとされています。他にも、主に穂先に含まれる「ルチン」には、血管を丈夫にする働きがあるといわれています。

加藤病院 外来担当医一覧表 R2.4.1～ (事務局医事管理課 0855-72-0640)

診療科	時間	月	火	水	木	金	備考	
内科系	総合内科	午前	松浦 達也	島根大学	山内 延広	林 隆則	柳光 寛仁	
		午後	※午後は休診となります					
	H ⁺ インクニツ内科	午前		加藤 節司				
		午後						
	循環器内科	午前	大畑 修三	島根大学		大畑 修三		
		午後	予約診療	予約検査		予約診療		
消化器内科	午前	※松浦達也	※島根大学	消化器検査		石根 潤一	※月曜：開始時間9:00の場合あり	
	午後		予約検査				※火曜：第2、第4のみ	
神経内科	午前	山口 拓也			島根大学			
	午後				予約診療			
糖尿病	午前					島根大学	診療は9:00より	
	午後					予約診療		
外科系	整形外科	午前	市本 裕康		島根大学		診療は9:00より	
		午後			(初診11:00まで)			
その他の診療科	泌尿器科	午前				林 隆則		
		午後			林 隆則			
	眼科	午前		島根大学			島根大学	診療は9:00より
		午後		(初診14:00まで) (再診15:00まで)			(初診14:00まで) (再診15:00まで)	
	耳鼻咽喉科	午前		島根大学 受付10:30まで				火(午前)・水(午後)交互に診療
		午後			島根大学 受付15:00まで			火曜9:00より診療 水曜13:30より診療
	皮膚科	午前			島根大学			毎月第1・3・5水曜9:00より診療
		午後						
	精神科	午前				安田 英彰		毎月第2・4木曜9:00より診療
		午後						
健診・ワクチン	午前							
	午後		山口 拓也 平田 敏明	石根 潤一	平田 敏明 山内 延広			
禁煙	午前		加藤 節司					
	午後		柳光 寛仁			柳光 寛仁		

受付時間		診療時間
火曜・水曜・木曜	午前	8:15～11:30
	午後	13:00～15:30
月曜・金曜	午前	8:15～11:30
		8:30～12:30

健診の種類	実施日
健康診断等	火・水・木曜の午後
特定健診	火・水・木曜の午後



※ 救急の場合はこの限りではありません。夜間・休日は当直医師が担当します。
 ※ 休診日は、土曜・日曜・祝日となります。
 ※ 月曜、木曜、金曜午後は専門外来の予約診療のみとなります。

※ 盆の8月14日～15日、年末年始の12月30日～1月3日が休診となります。
 ※ 健診ワクチン、禁煙外来は保健師・医師が共同で担当します。

加藤病院

《理念》
 心・技・体・責任
 まごころ 医療技術 健康・健全 信頼と期待

《基本方針》
 患者中心の医療
 安全な医療
 公正な医療
 生きがいを実現できる医療

これら4つの実現のため、私たちは組織をよりよく変革し続けます。

仁寿会の各部門連絡先一覧

《仁寿会地域総合ヘルスケアステーションかわもと》

- ・加藤病院
〒696-0001 邑智郡川本町川本383-1
- ・医療近接型住まい「穩」
〒696-0001 邑智郡川本町川本386-3
TEL : (0855)72-0640 FAX : (0855)72-1608
- ・介護老人保健施設仁寿苑
〒696-0001 邑智郡川本町川本381-4
TEL : (0855)72-3111 FAX : (0855)72-3112
- ・訪問看護ステーションかわもと
- ・ケアプランステーションかわもと
- ・ホームヘルパーステーションかわもと
〒696-0001 邑智郡川本町川本383-1
TEL : (0855)72-2636 FAX : (0855)72-2640
- ・グループホームかわもとあいの家
〒696-0001 邑智郡川本町川本376-4
TEL・FAX : (0855)72-2950

《仁寿会地域総合ヘルスケアステーションおおだ》

- ・仁寿診療所そじき
〒694-0431 大田市祖式町1082-2
TEL : (0854)85-2303 FAX : (0854)85-2304
- ・仁寿診療所ながひさ
〒694-0041 大田市長久町長久ハ24-2
TEL : (0854)83-7166 FAX : (0854)83-7088
- ・サービス付高齢者向け住宅ナーシング&リハビリテラス和かち逢う家
TEL : (0854)83-7100 FAX : (0854)83-7088
- ・ケアプランステーションながひさ
TEL : (0854)83-7190 FAX : (0854)83-7088
- ・ホームヘルパーステーションながひさ
〒694-0041 大田市長久町長久ハ24-6
TEL : (0854)83-7655 FAX : (0854)83-7688
- ・訪問看護ステーションながひさ
TEL : (0854)83-7600 FAX : (0854)83-7688

仁寿会 各部門患者数・利用者数実績

地域総合ヘルスケアステーションかわもと		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計	月平均
加藤病院 外来	延べ数	2,307	2,377	2,359	2,215	2,166	2,431	2,448	2,559	2,877	2,864	2,407	2,277	29,287	2,441
加藤病院 入院	延べ数	2,315	2,083	2,260	2,104	2,214	2,307	2,304	2,426	2,283	2,343	2,297	2,100	27,036	2,253
仁寿苑 通所	延べ数	592	590	593	557	590	560	567	629	625	548	550	545	6,946	579
仁寿苑 入所	延べ数	916	973	1,031	976	1,053	1,025	998	1,018	934	930	963	944	11,761	980
仁寿苑 短期	延べ数	58	57	58	39	30	47	68	86	82	77	34	25	661	55
仁寿苑 訪問リハ	訪問回数	207	199	205	188	232	211	219	249	251	242	248	251	2,702	225
ケアプランかわもと	件数	102	106	113	102	105	109	110	107	114	109	99	105	1,281	107
訪問看護 かわもと	訪問対象者	50	57	57	53	60	60	63	65	66	65	60	63	719	60
	訪問回数	209	271	248	227	272	274	296	313	281	290	268	258	3,207	267
ホームヘルパー かわもと	訪問対象者	22	23	26	26	25	30	30	29	29	29	29	31	329	27
	訪問回数	257	292	326	293	306	322	305	253	249	252	255	244	3,354	280
グループホーム	延べ人数	279	270	272	270	279	279	270	279	270	279	268	261	3,276	273
地域総合ヘルスケアステーションおおだ		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計	月平均
診療所ながひさ	延べ数	117	166	161	131	187	125	150	174	170	154	166	154	1,855	155
診療所そじき	延べ数	24	38	27	28	20	27	22	34	28	31	27	18	324	27
訪問看護 ながひさ	訪問対象者	19	20	27	29	34	36	37	37	38	39	38	40	394	33
	訪問回数	162	136	180	214	127	283	280	294	262	244	265	236	2,683	224
ホームヘルパー ながひさ	訪問対象者	21	23	22	19	18	18	15	14	13	9	9	8	189	16
	訪問回数	469	509	495	414	877	467	444	340	394	278	269	181	5,137	428
定期巡回随時対応	訪問対象者	18	17	19	21	20	18	24	25	23	28	28	30	271	23
	訪問回数	1,925	2,030	2,177	2,580	2,669	2,325	3,338	3,216	3,480	4,274	4,149	4,160	36,323	3,027
ケアプランながひさ	件数	47	47	49	43	47	47	53	54	48	43	38	41	557	46
和かち逢う家	入居人数	48	50	50	48	49	48	49	48	47	49	49	48	583	49

職員を募集しています！！「いつでも、いつまでも笑顔でつながる。それが仁寿会です。」

看護師・介護職員(資格を問わず)・薬剤師

詳しくは、下記までお問い合わせください

お問い合わせ先 **0855-72-3040 (仁寿会事務局：田中、小笠原)**



仁寿会 広報誌 発行者

社会医療法人仁寿会 事務局 経営管理課
連絡先 0855-72-3040
E-mail info@k-jinju.or.jp
ホームページ <http://www.k-jinju.or.jp/>



スマホからはQRコードをご利用ください

